

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	設計現場力 改善セミナー IoT による経営改革に役立つ、問題発見から組織改善の進め方
主催者(団体)	一般財団法人日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	日本規格協会ホームページでご確認ください。
総時間	14 時間
開催場所	日本規格協会ホームページでご確認ください。
対象者	<p>以下のような課題を有する部門のリーダー・担当者の方に参加をおすすめします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効な手法やデータを活用し、現状打破・変革の必要性を認識している ・QCD の問題解決を図りたいが、なかなか改善の有効な手が打てていない ・IoT などの有効な技術を活用して、組織改善のプロジェクトを実践しようとしている ・過去の事例から学んで自社の体質を強化したい <p>※IoT の個別の技術を教えるセミナーではございませんのでご注意ください。</p>
定員	日本規格協会ホームページでご確認ください。
題目	
プログラム(次第)	<p>【第 1 日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション 設計現場力の課題と解決策について 今回セミナーのねらいとスコープ、進め方 ・品質・信頼性改善手法と IoT 技術 体系の概説・安全・信頼性設計技術の紹介 ・個別技術の使い方と事例 未然防止技術 安全設計/リスク管理技術 IoT、AI 等によるデータ活用技術 ・事例から真因を探る。(グループワーク演習) <p>【第 2 日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 日問いに関連した解決策と事例の紹介 個別技術の使い方と事例 組織改善プロセス、プロジェクト構想技術 ・自社の課題の検討 困りごとから真の課題抽出、コンセプト AS IS 業務モデルから、TO BE 変革モデル ありたい姿、プロジェクトの構想 ・発表/全体まとめ/個人の気づきまとめ

内容	<p>本セミナーでは、本質的問題をとらえる力、そして、それを課題に落とし込み確実にやりきる力を培うため、QCD などの設計現場力を取り上げ、その分析と評価、未然防止システムや品質・信頼性設計の改善、さらにそれを進めるためのプロジェクトマネジメントを学んでいきます。</p> <p>1日目に、ケーススタディとして、安全・品質事故の例を取り上げ、その根本原因(真因)の探求の方法を学び、その解決手段としての、品質・信頼性改善手法や IoT 技術についての適用の可能性を検討します。2日目には、予め提出いただく各セミナー参加者の各社の困りごと、課題に対しての解決策策定から変革プロジェクトの立ち上げまでのアプローチを検討します。</p> <p>セミナーの最終日には、参加された皆さんが、自社の課題解決への具体的な取り組みへのヒントを得て帰っていただくことを期待しています。</p>		
プログラムの目標	自社の課題解決への具体的な取組へのヒントを得ること。		
CPD点数	40 点		
料金	19 年 04 月～19 年 09 月 <8%税込>	一般: ¥64,800	維持会員: ¥58,320
	19 年 10 月～20 年 03 月<10%税込>	一般: ¥66,000	維持会員: ¥59,400
	※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。		
備考(問い合わせ先)	日本規格協会グループ 研修ユニット TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675		
詳細URL	https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/017/001/001		